



IVR-CTシステムの更新

放射線診断・IVR部長 稲葉 吉隆

今年度中に放射線診断・IVR部において稼動しているIVR-CT装置を更新します。

IVRとは、CTや超音波などの画像装置による画像を確認しながら、体外から金属針やカテーテルと呼ばれる柔軟な細い管を誘導して行う診断や治療行為であるインターベンショナル・ラジオロジーを略語化したものです。

IVR-CT装置は、放射線診断装置であるCT装置と血管造影(血管造影)装置とが合体した複合機器ですが、IVRに特化してその精度と効率を向上させるために世界に先駆けて当院で開発されました。

たとえば、肝腫瘍の診断、治療において、適宜血管造影を行いながらCTを撮影することで、病変と肝動脈血流状態がより明確に判断できます。また、肺腫瘍の確定診断を得るための針生検(専用の針を体外より穿刺し組織を採取する検査)などのように病変部に針を穿刺し直達させる場合には、CT、CT透視(CT画像をリアルタイムに描画する)またはX線透視(血管造影装置の機能)を併用することで、より確実で安全なものとなります。

現行機はその第1号機として平成4年の病院改築時に導入されて以来15年間活躍してきましたが、今回更新の運びとなりました。新機種は操作性に優れ、さらなるIVRの精度と効率の向上が期待できます。



図1 IVR-CT世界1号機(現行機)

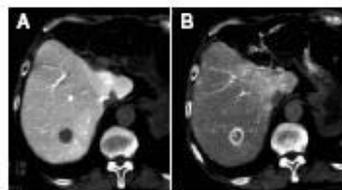


図2：血管造影下CT
(A) 経動脈性門脈造影CT：
肝腫瘍が黒く抜けて描出されています。
(B) 肝動脈造影CT：
肝腫瘍がリング状に白く造影されています。



図3：経皮的肺生検

PET-CT検査診療所オープン!!



(がんセンター駐車場からみた玄関付近)

がんセンターの敷地内に誘致を進めてきた民間のPET-CT検査診療所(東名古屋画像クリニック)が1月15日にオープンします。

がんセンターとクリニックは、患者さまが優先的にPET-CTの検査を受けられる基本協定を結んだほか、今後、PET-CTを活用したがん医療技術の開発のための共同研究を進めていきます。

なお、PET-CT検査はがんの早期発見、悪性度・再発の診断、治療効果の判定や原発不明がんの原発巣の検索に役立つものであります。



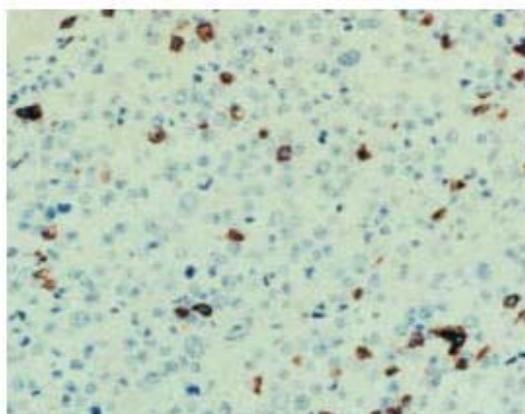
(PET-CT装置)

腫瘍免疫学部では

研究所からの報告

EBウイルスは、胃癌症例の5-10%に感染しています。その他、上咽頭がん、リンパ腫の一部に感染が認められます。EBウイルスの感染した細胞にはウイルスの蛋白質や、EBERというウイルスのRNAが認められます。EBERはがん細胞が簡単に死なないように守っていますので、EBウイルスはがん細胞の味方をしていると言えます。

一方、EBウイルス陽性のがん細胞組織には、がん細胞を攻撃して排除する働きがあるキラーT細胞が集まっていることが判っています(写真)。上記のEBERというRNAは、がん細胞にインターフェロンという物質を作らせることが最近明らかになりました。この物質が、キラーT細胞を呼び寄せている可能性があります。このことは、EBウイルスががん細胞に感染している



ると、免疫システムが反応してがんが自然消滅しやすくなっている

とも考えることができます。事実、EBウイルス陽性の胃癌は、ウイルス陰性の胃癌に比べて、手術後の再発が少ないという研究結果も報告されています。研究所の腫瘍免疫学部では、EBウイルスを標的とした免疫療法の基盤的研究を進めています。



研究所
腫瘍免疫学部
部長 葛島 清隆

◀ EBウイルス陽性の胃癌組織に入り込んでいるキラーT細胞（茶色に染まっている）

専門看護師・認定看護師の紹介

高度な医療に対応し、より専門性の高い看護を提供するために、日本看護協会が認定する専門看護師と認定看護師の制度があります。

現在がん看護専門看護師2名(県内3名)が、複雑な看護問題の解決に向けての看護師の指導・教育にあたっています。また、「がん看護」に関連する6分野で7名の認定看護師が各々の分野で熟練した知識技術で看護の実践にあたるとともに、他の看護師の看護の質の向上に力を発揮しています。



がん専門看護師



新貝 夫弥子



向井 未年子

認定看護師



青山 寿昭
(摂食・嚥下障害看護)



榊原 亜矢子
(緩和ケア)



榊原 由美子
(皮膚・排泄ケア)



瀬古 志桜
(乳がん看護)



戸崎 加奈江
(がん化学療法看護)



西尾 充代
(がん化学療法看護)



山崎 祥子
(がん疼痛看護)

中央病院からの報告

血液のがんの治療を目指して

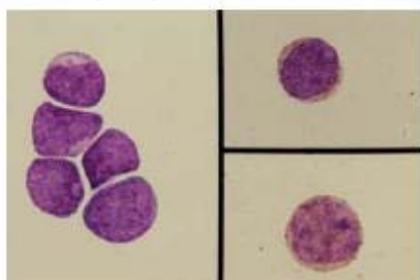


中央病院
血液・細胞療法部
部長 森島泰雄
(副院長兼)

白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫などは血液細胞ががん化した腫瘍です。一昔前にはこれらの病気は急な経過をたどり死にいたる不治の病でしたが、今ではかなりの患者さんは、がんが治って社会生活に復帰できることができるようになりました。抗がん剤や放射線治療が良く効くがんであることに加えて、この数年間に新しい治療法が開発されました。一つはこれらの血液のがんに対する分子標的治療薬が数多く開発されたことです。がん細胞にだけある標的に働き、正常な細胞には働かない新薬で、慢性骨髄性白血病に対するイマチニブ、悪性リンパ腫に対するリツキシマブなど驚くような効果を示しています。

他の一つは造血幹細胞移植です。骨髄バンク・さい帯血バンクを介した造血幹細胞移植ができるようになりました。また、悪性リンパ腫には自家末梢血幹細胞移植法が開発され、化学療法で治りにくい患者さんにこの治療法を行なうことにより半数以上の患者さんが治るようになってきました。自家移植では、先ず、抗がん剤治療中に写真にあるような血液成分採血装置を用いて末梢血管から血液の種を含んだ細胞を採取し、凍結保存します。大量の抗がん剤を投与したあとに、保存細胞を移植する方法です。がん専門病院として、上記した治療法を取り入れ、患者さんの病状に応じて最も適した最良の治療法を提供できるよう心がけています。

他の一つは造血幹細胞移植です。骨髄バンク・さい帯血バンクを介した造血幹細胞移植ができるようになりました。また、悪性リンパ腫には自家末梢血幹細胞移植法が開発され、化学療法で治りにくい患者さんにこの治療法を行なうことにより半数以上の



◀ 造血幹細胞(血液の種)の顕微鏡写真。

▶ 血液成分採血装置により腕の静脈血から造血幹細胞を採取します。

診察医の紹介 今回は、緩和ケア部です。

緩和ケア部は、がんと診断された患者さまの痛みなどの身体症状や不安などの精神的症状を緩和し、患者さまがその人らしく過ごすための治療とケアに取り組んでいます。

中央病院では、医師・認定看護師及び薬剤師で構成する「緩和ケアチーム」を中心として、医学的手段により治療が不可能となった患者さまが、穏やかな日々を過ごすことができるようにホスピスプログラムを全病院的に実践しています。



ボランティアさんの紹介

パート1 「図書貸し出しサービス」



がんセンターでは入院患者さまに憩いの場を提供するため、平成8年に図書の貸出サービスを行う「かのこ文庫」をアトリウム内に設置しました。

その「かのこ文庫」の運営のお手伝いをいただいているのが「図書貸し出しサービスボランティア」の皆さんで、現在19名の方がボランティア登録をされています。

週3日間貸し出しサービスを行い、1日あたり約40名の患者さまが利用され好評を得ています。

“ボランティアさん”を募集しています。

お申し込み、問い合わせ先 運用部管理課総務グループ(担当 森)

主な診療案内

平成20年1月1日現在の中央病院外来診療担当一覧です。

受付時間：午前8時30分から午前11時30分まで

(自動再来受付機) 午前8時から午前11時30分まで

診療科	月	火	水	木	金
総合初診	波多野	樋田	山雄	森島	中村(常)
消化器内科	山雄(初診) 田近・河合 伯耆	山雄(初診) 水野(仲)・河合 澤木	山雄(初診) 石川・澤木 伯耆	澤木(初診) 中村(常)・石川	中村(常)(初診) 田近・水野(仲) 高木
呼吸器内科	吉田(初診) 堀尾(再診)	樋田(初診) 吉田(再診) 朴(再診)	清水(洋)(初診) 樋田(再診) 朴(再診)	堀尾(初診) 清水(洋)(再診)	(初診交代制) 樋田・吉田 堀尾・清水(洋)
循環器	波多野			波多野	
血液・細胞療法	山本(初診) 森島・鏡味	森島(初診) 山本・大木	鏡味(初診) 森島	森島(初診) 山本・加藤(常)	大木(初診) 鏡味(再診)
薬物療法	室	宇良	室	宇良	室
頭頸部外科	長谷川・花井		長谷川・兵藤	(予約のみ) 寺田(第1・3) 花井(第2・4) (第5交代制)長谷川 寺田・兵藤	寺田 兵藤(第2・4予約のみ)
胸部外科	(予約のみ)	福井	(予約のみ)	光富・波戸岡	光富・篠田 波戸岡・森
乳腺科	藤田(初診) 角田・林(常)	林(常)(初診) 岩田・角田	角田(初診) 岩田・山下	山下(初診)・岩田 藤田・林(常)	岩田(初診)・角田 山下・藤田(午前のみ)
消化器外科	山村(第2・4) 伊藤(常)(第1・3・5) 小森(常)	金光・望月	加藤(知)・山村 清水(常)・二村	佐野・平井 伊藤(常)	(予約のみ)
整形外科	杉浦・山田	杉浦	山田		杉浦(第1・3・5) 山田(第2・4)
泌尿器科	林(常)・小倉		脇田・小倉		林(常)・脇田
婦人科	水野(美)(初診)	伊藤(常)(初診) 水野(美)(初診) 中西	伊藤(常)	中西(初診) 伊藤(常) 水野(美)	中西(初診)
放射線診断部	稲葉(初診)・佐藤		稲葉(初診)・山浦		稲葉・名嶋
放射線治療部	古平・中村(常)・富田	古平・立花	古平・立花・中村(常)	中村(常)・富田	古平・富田・立花
専門外来				禁煙外来(予約のみ) 平木(午後)	リンパ浮腫外来 平井(午後)

※ 医師名の後の数字は、月の週を表します。

※ 変更(休診)等がございますので、お電話でご確認ください。

※ 再診予約制：診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。☎052-764-2911(直通) 午前9時～午後5時(土・日・祝・年末年始除く)